

1. 概要

この資料は下記の製品について、変更点を提示します。

- ・ TrustBind/Federation Manager IDP Edition
- ・ TrustBind/Federation Manager OP Edition
- ・ TrustBind/Federation Manager RP Edition

2. 変更内容

2.1 全製品共通

(1) 【RHEL9.6、OpenJDK21、ApacheTomcat11 対応】

- ・ 動作環境のアップデートとして、RHEL9.6、OpenJDK21、ApacheTomcat11 上での動作に対応しました。

2.2 OAuth 機能

(TrustBind/Federation Manager OP Edition、
TrustBind/Federation Manager RP Edition 共通)

(1) 【動作環境の変更】

- ・ Java 21 への移行
- ・ Jakarta EE 10 への対応 (javax.* から jakarta.* への名前空間変更)
- ・ Apache Tomcat 10 への移行

(2) 【Spring Framework のバージョンアップ対応】

- ・ Spring Framework を Spring 5.3.39 から Spring 6.2.11 にバージョンアップしました。

(3) 【OSS バージョンの統一と更新】

- ・ 各製品モジュール間で OSS のバージョン統一を図りました。
- ・ 動作環境やフレームワークのバージョンに合わせた OSS バージョンの見直しを実施しました。

2.3 多要素認証モジュール

(TrustBind/Federation Manager IDP Edition、
TrustBind/Federation Manager OP Edition 共通)

2.3.1 FIDO2 機能

(1) 【ユーザーネームレス認証への対応】

- ・ ユーザ ID を入力せずに認証する機能 (Client-side Discoverable Credential Flow) に対応しました。
- ・ フォームへのフォーカス時に利用可能なパスキーの候補を表示する機能 (Conditional UI / Autofill UI) に対応しました。

- (2) 【複数 Origin への対応】
 - ・ Origin 検証で Web ドメインに加え APK シグネチャなど複数 Origin の許可設定が可能になりました。
- (3) 【FIDO2 認定試験 (FIDO Alliance) への適合対応】
 - ・ FIDO サーバがサポートする公開鍵アルゴリズムに EdDSA (Ed25519) を追加しました。
 - ・ 鍵タイプとして「public-key」のみを許可するチェック処理を追加しました。
 - ・ 鍵登録時のユーザ検証を追加し、ユーザ検証フラグ (UV フラグ) のチェック処理を追加しました。
 - ・ 証明書失効チェックを設定で無効化できるオプションを追加しました。
- (4) 【WebAuthn 仕様準拠対応】
 - ・ リクエストパラメータ「clientExtensionResults」および「 transports」の定義を WebAuthn 仕様に準拠した形に修正しました。
- (5) 【FIDO 鍵管理 API の拡張】
 - ・ 鍵一覧取得 API のレスポンスに CredentialID を追加しました。
 - ・ 鍵削除 API において、CredentialID を指定した削除が可能になりました。
- (6) 【FIDO 鍵認証前処理のバグ修正】
 - ・ 「userVerification」に規定外の入力値を与えることによって 500 エラーが発生する不具合を修正しました。
- (7) 【FIDO2 MDS メタデータ取得動作の柔軟化】
 - ・ ユーザ検証に応じて MDS (メタデータサービス) の外部取得動作を制御できるようになりました。
- (8) 【不要な依存関係の削除】
 - ・ 多要素認証モジュール内の不要な OSS ライブラリ依存関係を削除しました。

2.3.2 リスクベース検証機能

- (1) 【リスクベース認証のセキュリティ強化 (Cookie 窃取対策)】
 - ・ 認証済み端末の識別に WebCrypto API および IndexedDB を用いた暗号鍵ベースの検証を追加しました。

3. 主な変更ファイル一覧

・更新ファイル一覧

[ドキュメント: Single Tenant Disk/TBFM/Document]

- ・ Document
 - ・ TrustBind_インストールマニュアル.pdf
- ・ Document/OAuth
 - ・ TrustBind_制約事項_OAuth2.0 編.pdf
 - ・ TrustBind_制約事項_OpenIDConnect 編.pdf
 - ・ TrustBind_設定マニュアル_OAuth2.0 編.pdf
 - ・ TrustBind_設定マニュアル_OpenIDConnect 編.pdf
- ・ Document/共通
 - ・ TrustBind_導入ガイド_多要素認証モジュール編.pdf
 - ・ TrustBind_設定マニュアル_多要素認証モジュール編.pdf

4. インストール

- ・ 新機能を使用する場合は、インストールマニュアルをご覧ください、新規インストールを行ってください。
- ・ その他の方法(1. 13. 0 から 1. 14. 0 へのアップデート)をご検討の場合は、保守窓口までお問い合わせください。

以上